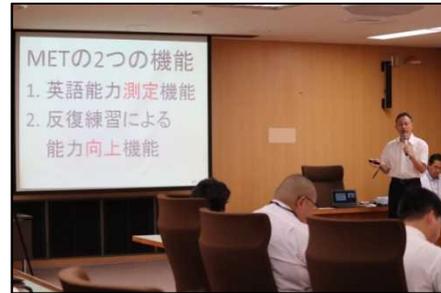


# 学報



2018年10月 Vol. 734

平成30年度第6回学長記者会見を実施

岐阜大学・名城大学事務職員交流研修	01
附属中の生徒が学長訪問	02
平成29年度「特別研究員等審査会専門委員（書面担当）」審査委員表彰を受賞	04
第5回同窓会連合会の集いを開催	05
マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）と大学間学術交流協定を締結	06
海老原教授と柳瀬准教授がインド工科大学グワハティ校を訪問	07
平成30年度第6回学長記者会見を実施	09
教育学研究科1年 赤松 諒一さん 日本インカレ 男子走り高跳びで3位	11
平成30年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学学位記授与式を挙	12
行	
岐阜大学重点講座（環境）「肥料と育て方の工夫で野菜をおいしく作る話」を開催	13
平成30年度秋季岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を挙	14
行	
ぎふCOC+事業推進コンソーシアム運営会議を開催	15
学位授与	16
叙位・叙勲	20
表彰受賞者	21
外国人研究者の受入	22
産官学連携の実施状況	23
メディア掲載一覧	24
諸会議	28
主要日誌	30
人事異動（学内限定）	32

## 岐阜大学・名城大学事務職員交流研修

平成30年9月3日（月）から二週間、岐阜大学・名城大学で事務職員を対象にした交流研修会が開催された。この研修は、私立・国立双方の大学から各2名の職員が参加し、相互に交流しながら、一緒に業務を行うものである。

教育・研究・学生支援について、国立・私立大学の総合型プロジェクトが進む中、事業支援をする事務職員においても、国立・私立の垣根を超えた人事交流により、大学の発展に貢献できる人材を育てることを目的に行われた。

研修中、業務の紹介をしながら意見交換することで、相手大学との相違に気が付き、また改めて自分の大学のやり方を考えるきっかけとなった。

研修参加者からは、国立大学と私立大学の違いを随所を感じ、有意義な研修となった。各部局との意見交換では、自分の大学の取り組みを詳しく紹介するために、日ごろから学内の動き、他大学の動向などを把握する重要性を痛感した等の声が聞かれ、今後も継続して情報交換や勉強会を行いたいとの意見が出された。



最終報告会の様子

岐阜大学附属病院ドクターヘリ  
見学の様子

## 附属中の生徒が学長訪問

9月6日（木）に附属中学校の生徒が学長室を訪問した。今回学長室に訪れたのは、

①平成30年8月18日(土)～21日(火)に、岡山市のシティライトスタジアムで開催された、第45回全日本中学陸上競技選手権大会において、6位入賞を果たした男子400mリレーチーム（澤村太星、舘野峻輝、中島康佑、後藤大門、桐木俊哉）の皆さん

②夏季休暇中にグアム研修に参加した10名の皆さん

③岐阜市の平成30年度夢プロジェクト「夢 in モンゴル」で派遣された横井乃英瑠さん

の合計16名。

それぞれ、大会や研修の報告を森脇学長に報告した。

男子400mリレーに出場した澤村太星さん（中2）は「今後は個人で全国大会を目標にしつつ、低学年のリレーについてもサポートし、附属中陸上部を育てていきたい」と抱負を語った。

グアム研修に参加したミューリンシャー亜二圭さん（中3）は森脇学長から「学校の印象はどうでしたか？」という問いに対し、「日本と比べて積極的な生徒が多く、明るい雰囲気であった。90分授業であり、日本では経験したことがないものを経験できた」と報告した。

モンゴルに派遣された横井乃英瑠さん（中3）はホームステイ先のゲルでの生活を報告し、森脇学長からは「良い経験ができましたね」と伝えられた。

森脇学長は生徒全員に対して「自分たちの経験を是非、下級生に伝え、今後も頑張ってもらいたい」と称えた。



学長報告の様子



モンゴルに派遣された横井乃英瑠さん  
(右から2人目) と



陸上部リレーチームの皆さんと



グアム研修に参加した皆さんと

## 平成29年度「特別研究員等審査会専門委員（書面担当）」審査委員表彰を受賞

本学応用生物科学部 川窪伸光教授，土井守（おさむ）教授の2名が独立行政法人日本学術振興会から平成29年度「特別研究員等審査会専門委員（書面担当）」審査委員表彰者に選考された。

独立行政法人日本学術振興会は，学術研究の将来を担う研究者の養成・確保を目的とした特別研究員事業及び学術研究活動のグローバル化や研究者の国際流動性の促進を目的とした国際交流事業を行うため，審査結果の検証を行い，その結果を翌年度の専門委員及び書面審査委員の選考に適切に反映している。

また，平成21年度から，検証結果に基づき，書面審査において有意義な審査意見を付した専門委員等を表彰しており，書面審査を行った約1,400名の専門委員のうち，表彰対象となる任期2年目にあたる約600名の中から137名を選考し，本学では応用生物科学部川窪教授と土井教授が表彰となった。

表彰式は9月10日（月）に学長室にて行われ，森脇学長から教授に表彰状が手渡された。

森脇学長からは，「大変名誉な賞をいただきましたね」と祝いの言葉があった。

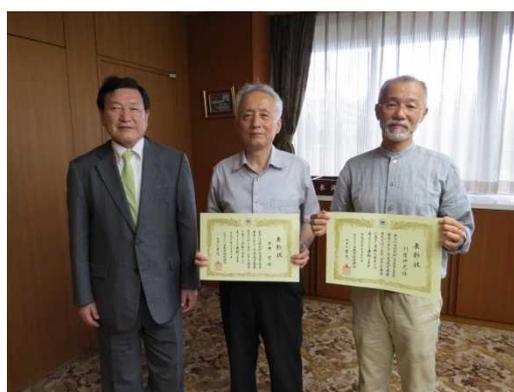
川窪教授は「審査をして、順位をつけるということは身の引き締まる思いであった。責任を持って審査にあたった。」と述べた。

土井教授は「研究者が書いた一枚の書面に込められた思いを感じながら、一生懸命かつ真剣に審査にあたった。」と述べた。

表彰後は森脇学長と教授のあいだで，審査制度や適切な審査方法といった話題について，終始和やかな雰囲気のもとで懇談が行われた。



懇談の様子



森脇学長と表彰された土井教授（中）、川窪教授（右）

## 第5回同窓会連合会の集いを開催

本学は、9月8日（土）に、第5回同窓会連合会の集いを、本学サテライトキャンパスにて開催した。

本集いは、各学部同窓会会員に対し大学の近況を報告するとともに、それぞれの学部同窓会の状況を意見交換することにより、相互の理解を深め、大学と同窓会との連携及び学部同窓会間の連携をより一層推進することを目的として開催している。

冒頭に同窓会連合会の吉田会長及び森脇学長から挨拶があり、その後、鈴木理事・副学長（国際・広報担当）から、この半年間の岐阜大学の動向等についての説明があった。

続いて、学部の活動報告として、本学地域科学部の三井栄教授から「自然環境保全と観光振興の両立をめざして―乗鞍岳における社会実験―」と題した講演があった。

また、各同窓会から活動報告等の意見交換が行われた。

最後に、大藤理事・副学長（総務・財務担当）から「岐阜大学創立70周年記念事業の進捗状況」について説明があった。

集い終了後には、ラ・ローゼプロヴァンス（じゅうろくプラザ1階）において懇親会が行われた。集いに続いて多くの方にご参加いただき、活発な交流が行われ、有意義な会となった。



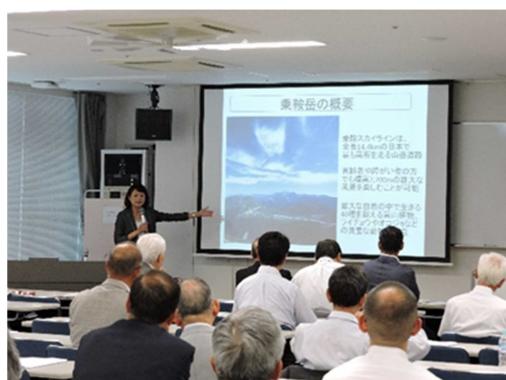
挨拶する吉田会長



挨拶する森脇学長



講演する三井教授



講演の様子

関連リンク [岐阜大学同窓会連合会](#)

マリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）と大学間学術交流協定を締結

9月10日（月）、本学はマリアノ・マルコス州立大学（フィリピン）と大学間学術交流協定を締結した。

協定の締結に当たって、Shirley C. Agrupis 学長と Rhoda Beth M. Santos 准教授が本学へ来訪し、本学学長室で協定の締結式が行われた。

マリアノ・マルコス州立大学は1978年に設立され、フィリピン、ルソン島のイロコス州に位置している。

本協定に基づき、両大学間で生物生産、新エネルギー研究の領域における学生の相互派遣を通じた学生交流や有機農業、減農薬生産、水資源管理および技術研究、バイオエネルギー・システム開発に関する研究、農作業の自動化（ロボット工学、メカトロニクス）技術の開発などの領域における研究者交流が期待される。

Agrupis 学長は、本学大学院連合農学研究科を修了されており、本学との緊密な関係が構築されることが期待される。



大学間学術交流協定へのサイン後に森脇学長（左）と Shirley C. Agrupis 学長（右）とで。



学長室にて。上段左から村井工学部長，千家連合農学研究科長，Santos 准教授，野々村国際企画調整役。下段左から森脇学長，Agrupis 学長，鈴木理事（国際・広報担当）。

## 海老原教授と柳瀬准教授がインド工科大学グワハティ校を訪問

本学は、国際化の推進と教育研究力のさらなる向上を図るため、大学間学術交流協定校のインド工科大学グワハティ校（IITG）およびマレーシア国民大学（UKM）とそれぞれ協働し、以下のように、平成31年度に4つの国際連携専攻（ジョイント・ディグリープログラム：通称 JD）を開設することを計画している。

専攻名(仮称)	相手大学(国)	学位	標準修業 年限	使用言語	設置認可状況
自然科学技術研究科岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻	IITG(インド)	修士	2年	英語	平成30年6月 設置認可
連合農学研究科岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻	IITG(インド)	博士	3年	英語	平成30年6月 設置認可
工学研究科岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携統合機械工学専攻	IITG(インド)	博士	3年	英語	平成30年8月 設置認可申請
工学研究科岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材料科学工学専攻	UKM(マレーシア)	博士	3年	英語	平成30年8月 設置認可申請

本学 HP より

9月12日（水）から16日（日）に、応用生物科学部の海老原章郎教授及び柳瀬笑子准教授がインド工科大学グワハティ校（IITG）を訪れた。

今回の訪問では、JDの運用開始に向け、具体的な運用や講義内容についての協議が行われた。協議の中で、IITGと本学とをテレビ会議システムにて接続し、グローバル推進本部 JD ワーキンググループメンバーと IITG 教員による積極的な意見交換も行われた。

また、14日（金）に海老原、柳瀬両教員は女子教育のワークショップ「Vigyan Jyoti」の閉会式に招かれ、講義を行った。このワークショップは北東インドにおける女子高校生を対象に、彼女達が近い将来、卓越した高等教育機関への進学を志すための機会となるよう開催されたものである。ワークショップには32名の女子高校生の参加があり、海老原、柳瀬両教員の講義を熱心に聞き入っていた。

今回の IITG 訪問は、来年度、両校が連携して JD の運用開始をするにあたり大変意義深い機会となった。



協議後の集合写真



ワークショップで講義を行  
う海老原教授



ワークショップで講義を行  
う柳瀬准教授

## 平成30年度第6回学長記者会見を実施

本学は、9月19日（水）に、平成30年度第6回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から「最小英語テスト（MET：The Minimal English Test）の研究成果」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて説明を行い、次いで開発者である地域科学部 牧 秀樹教授から開発した最小英語テスト（MET：The Minimal English Test）の研究成果と16年間かけて研究したデータをまとめ、MET研究の成果を体系化した書籍について説明があった。

牧教授が開発した5分で学習者の英語能力を測定するテスト、METとは、A4用紙1枚に約70の単語の空所を設けた、5分程度の単語穴埋め式リスニングテストのことである。

問題例抜粋：CDを聞きながら、空いている（ ）の中に、英単語を書き入れます。

01. The majority of people have ( ) least one pet at some ( ) in their life.
02. Sometimes the ( ) between a pet dog or ( ) and its owner
03. is so ( ) that they begin to resemble ( ) other in their appearance
04. and ( ). On the other hand, owners ( ) unusual pets
05. such as tigers ( ) snakes sometimes have to protect ( ) from their own  
pets.

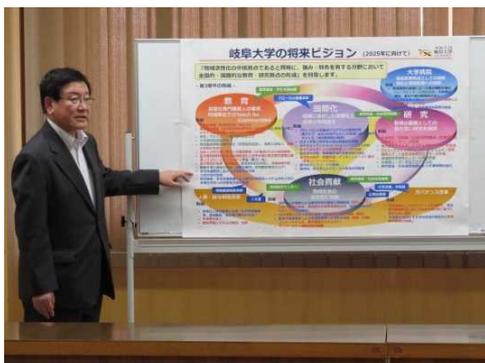
……………続く

METはこれまでの研究データよりTOEICや英検2級等の他のテスト得点と相関があることがわかった。

またMETは上記のような長時間テストによる学習者の疲弊を回避しつつ、学習意欲を向上させ、英語教育者には問題作成が容易、研究者には短時間で英語能力を評価する指標になる等、メリットがある。

牧教授は、今後、プレイスメントテストや入社試験、研修等でさまざまな用途で活用できると期待を語った。

今後、岐阜大学では英語教育の充実に一層力をいれていく予定である。



将来ビジョンを用いて説明する森脇学長



METについて説明する地域科学部 牧 秀樹教授

●書籍について

タイトル：The Minimal English Test（最小英語テスト）研究

著者：牧 秀樹（岐阜大学地域科学部教授）

出版社：開拓社

定価：3,800 円＋税

MET の問題英文とそれに対応する CD も収録



教育学研究科1年 赤松 諒一さん 日本インカレ 男子走り高跳びで3位

平成30年9月6日（木）～9日（日）に神奈川県の大井町陸上競技場で行われました「天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会（以下、日本インカレ）」において「男子走り高跳び」に出場した教育学研究科総合教科教育専攻身体芸術コース1年 赤松諒一さんが3位入賞（記録2m15cm）した。

この大会は、日本全国の大学の陸上競技部による大学対校選手権大会で、種目ごとに個人成績とチームによる総合成績を争う。男子の総合優勝には天皇賜盃、女子は秩父宮妃杯が贈られる。

赤松さんは同大会に学部1年の時より5年連続出場し、平成27年度優勝、平成29年度優勝、今大会3位と好成績を収めている。

赤松さんは、9月21日（金）、陸上競技部顧問である林陵平助教とともに、学長室を訪問し、受賞の喜びを森脇学長に伝えた。赤松さんは、「記録的には皆横並びで、誰が勝ってもおかしくない状況であった。」、顧問の林助教は「来年は岐阜で日本インカレが行われる。修士2年生で集大成したい。」と報告した。森脇学長は、「怪我だけには十分気をつけていただきたい。来年も期待しています。」と称えた。



学長報告の様子



記念撮影（左から林助教，赤松さん，森脇学長）

平成30年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科  
並びに連合獣医学研究科学位記授与式を挙

平成30年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学位記授与式を、9月21日（金）に岐阜大学講堂において行った。

両研究科の博士課程及び論文博士の修了者を対象として、森脇学長から修了者一人ひとりに学位記を授与した。

両研究科の修了者数は下記のとおりである。

連合農学研究科 博士課程9名，論文博士1名

連合獣医学研究科 博士課程10名



学位授与の様子



学長告辞

### 岐阜大学重点講座（環境）「肥料と育て方の工夫で野菜をおいしく作る話」を開催

本学大学院連合農学研究科（構成大学：岐阜大学、静岡大学）は、9月22日（土）JR岐阜駅前の岐阜大学サテライトキャンパスにて、一般市民を対象に「肥料と育て方の工夫で野菜をおいしく作る話」を開催した。

本講座は、微生物や太陽光、肥料を題材に野菜の栽培の工夫や過度な肥料が環境に及ぼす問題について大学や研究機関の取り組みをわかりやすく解説すると共に、本研究科の広報を目的として開催した。

はじめに、千家正照連合農学研究科長からの挨拶及び小山博之応用生物科学部教授から3名の講師の紹介を行った後、「有用菌のパワーを野菜栽培に活かそう！」（岐阜大学：清水将文准教授）、「美味しいお茶の作り方ー美味しさは日陰で育まれるー」（静岡大学：森田明雄教授）、「土を診て、ムダのない施肥を」（岐阜県農業技術センター：和田巽先生）の3題の講演を行った。演題毎の質疑応答では受講者から数多くの質問（ホームセンターで購入できる有用菌、お茶の煎り方による栄養抽出の違い、肥料と土のバランス等）が出され、参加者延べ122名は皆熱心に耳を傾けていた。

終了後に回収したアンケート結果では、次年度も同様の環境講座の開催・受講の希望者が多く、環境に対し関心が高いことが伺えた。



講演をする岐阜大学：清水将文准教授



講演を聴く参加者

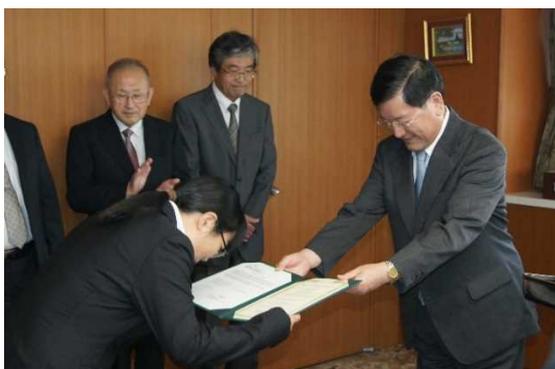
## 平成30年度秋季岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を挙行

9月27日(木)、平成30年度秋季岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラム修了証書授与式を森脇学長、プログラム統括委員会委員、プログラム推進室教員の出席のもと学長室において行った。

秋季修了者は連合農学研究科博士課程 MENDBAYAR OTGONBAYAR さん(メンドバイアル オトゴンバイアル, モンゴル出身), 工学研究科博士後期課程 ZHANG JUNFANG さん(チャウ シュンホウ, 中国出身), 応用生物科学研究科修士課程 CAHYO WISNU RUBIYANTO さん(チャオ ウィヌ ルビヤント, インドネシア出身)の3名である。

森脇学長はプログラム修了証書を授与した後の懇談で、修了生に「それぞれの分野でのますますの活躍を期待します」と激励されるとともに、11月から自国の大学で講師として後進の育成に携わる修了生に対しては、「岐阜大学と連絡を取り合って、活発な交流を期待します」と、岐阜大学と母国の大学との懸け橋になってくれることへの期待を述べられた。

修了者は「育成プログラムの修了生として、プログラムを通じて培った英語力と知識、コミュニケーション力を生かして、研究に教育に頑張って参ります」と意気込みを語った。



<修了証書授与>



<懇談>



<記念撮影>

## ぎふ COC+事業推進コンソーシアム運営会議を開催

本学は平成 30 年 9 月 28 日（金）に、ぎふ COC+事業推進コンソーシアム運営会議を開催した。

「ぎふ COC+事業推進コンソーシアム」は、岐阜大学が主幹校として採択された地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）「岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成」を推進するために設立された組織で、岐阜大学を始めとした事業協働機関により構成されている。

当日は各機関の代表者が出席し、平成 29 年度実績に係る評価及び平成 27 年度から 29 年度までの実績に係る中間評価について審議を行った。

また、補助期間終了（平成 31 年度）後の事業継続について、意見交換が行われ、今後の予算面を含めて検討を進めていくこととされた。



運営会議の様子



運営会議で挨拶をする森脇学長

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
甲第1084号	博士(医学)	丹羽 啓之	平成30年9月12日	ChREBP Rather Than SHP Regulates Hepatic VLDL Secretion (ChREBPはSHPよりも肝のVLDL分泌を制御する)
甲第1085号	博士(医学)	加藤 丈博	平成30年9月12日	ChREBP-Knockout Mice Show Sucrose Intolerance and Fructose Malabsorption (ChREBPノックアウトマウスはスクロース不耐症とフルクトース吸収不良を示す。)
甲第1086号	博士(医学)	近藤 啓美	平成30年9月12日	GyrA and/or ParC alterations of Haemophilus influenzae strains isolated from the urethra of men with acute urethritis (急性尿道炎の男性から分離されたHaemophilus influenzae株におけるGyrA, ParCの変異)
甲第1087号	博士(医学)	松山 かなこ	平成30年9月12日	Enhanced dendritic cells and regulatory T cells in the dermis of porokeratosis (汗孔角化症の免疫組織学的検討)
甲第1088号	博士(医学)	鬼頭 和裕	平成30年9月12日	Endothelium-dependent vasodilation in the cerebral arterioles of rats deteriorates during acute hyperglycemia and then is restored by reducing the glucose level (ラットの脳血管において血管内皮依存性の血管拡張は急性高血糖によって阻害され、血糖値の低下により改善する)
乙第1496号	博士(医学)	堀部 陽平	平成30年9月12日	Alpha-glucosidase inhibitor use is associated with decreased colorectal neoplasia risk in patients with type 2 diabetes mellitus receiving colonoscopy: a retrospective study (下部消化管内視鏡検査を受けた2型糖尿病患者における、 $\alpha$ グルコシダーゼインヒビター投与と、結腸直腸腫瘍のリスク低下との関連について:後向き研究)
工博甲第540号	博士(工学)	ILHAMDI	平成30年9月30日	Fatigue properties of multi-directionally forged pure titanium plates and thin foils (多軸鍛造した純チタン薄板および薄膜における疲労特性)
工博甲第541号	博士(工学)	上野 恭平	平成30年9月30日	有機物/水混合液の分離に向けた高性能silicalite-1膜の合成 (Preparation of high-performance silicalite-1 membranes for the separation of organic/water mixtures)

工博甲第542号	博士(工学)	浜辺 久	平成30年9月30日	有機系廃棄物有効利用のための低エネルギー乾燥・炭化プロセスの開発研究 (R&D of low energy drying and carbonization process for organic waste utilization)
工博甲第543号	博士(工学)	ZHANG JUNFANG	平成30年9月30日	Analysis of solar irradiance fluctuations for photovoltaic module outdoor performance testing (太陽光発電モジュール屋外性能評価に係る日射変動解析)
工博乙第79号	博士(工学)	玉川 博一	平成30年9月30日	空調機用銅及び銅合金管における細径薄肉化技術の構築と高耐食材料の開発 (Construction of the small diameter thin wall technology and development of high corrosion resistance alloy in copper and copper alloy tubes for air conditioners)
乙第151号	博士(農学)	河村 奈緒子	平成30年9月21日	細胞膜ドメインの構造および形成機構の解明を指向したガングリオシドプローブの創製 (Development of Ganglioside Probes for Detailing the Structures and the Formation Mechanisms of Cell Membrane Domains)
甲第692号	博士(農学)	SHIAM IBNA HAQUE	平成30年9月21日	Studies on Salinity Tolerance in Mycorrhizal Vegetable Crops (数種野菜でのアーバスキュラー菌根菌による耐塩性誘導機構に関する研究)
甲第693号	博士(農学)	Daimon Syukri	平成30年9月21日	Enhancement of Oligosaccharides and Identification of Freshness Marker Metabolite in Soybean Sprouts (大豆モヤシにおけるオリゴ糖の増大と鮮度マーカー代謝物の同定)
甲第694号	博士(農学)	Witchulada Yungyuen	平成30年9月21日	The Effect of Temperature on Ascorbic Acid, Flavonoid, and Carotenoid Metabolism in Citrus Juice Sacs in vitro (カンキツ培養砂じょうにおけるアスコルビン酸、フラボノイドおよびカロテノイド代謝に及ぼす温度の影響)
甲第695号	博士(農学)	Mendbayar Otgonbayar	平成30年9月21日	Residential Area Modelling Using Cellular Automata with Estimated Water Resources - A Case Study in Darkhan, Mongolia - (推定した水資源量を基にしたオートセルラマトンによる居住地域のモデル化ーモンゴル国ダルクハン市における事例研究ー)
甲第696号	博士(農学)	ISLAM MUHAMMAD SHARIFUL	平成30年9月21日	Kinetic Analysis of Freeze-thaw Stability of Mayonnaise (マヨネーズの冷解凍安定性に関する動力学的解析)

甲第697号	博士(農学)	ACHMAD RIDWAN ARIYANTORO	平成30年9月21日	Effect of Dual Modification with Succinylation and Annealing on Properties of Corn Starch (サクシニシル化およびアニーリングの二重処理がコーンスターチの物性に及ぼす影響)
甲第698号	博士(農学)	Siwattra Choodej	平成30年9月21日	Identification of Chemical Constituents and the Biological Activities from Thai Medicinal Plants and Mangrove-associated Fungi (タイ産薬用植物およびマングローブ内生菌由来成分の同定と生理活性に関する研究)
甲第699号	博士(農学)	KIM YOUNG KYUNG	平成30年9月21日	Development of Polysaccharide Extraction Methods from Medicinal Mushrooms using Enzyme and High Hydrostatic Pressure (高静水圧と酵素を利用する薬用キノコからの多糖類抽出法の開発)
甲第700号	博士(農学)	川田 結花	平成30年9月21日	Study for Isoflavone Metabolism of Equol Producing Gut Bacteria, Eggerthella Strain YY7918 (Equol産生菌Eggerthella strain YY7918のイソフラボン代謝に関する研究)
甲第701号	博士(農学)	Malek Khaled Mahmoud Marian	平成30年9月30日	Isolation and Characterization of Novel Biocontrol Agents for Controlling Tomato Bacterial Wilt (トマト青枯病に対する新規生物防除エージェントの分離と特性解析)
甲第702号	博士(農学)	Maharani Pertiwi Koentjoro	平成30年9月30日	Studies on Interaction of LysR-type Transcriptional Regulator and Promoter DNA (LysRタイプ転写調節因子とプロモーターDNAの相互作用に関する研究)
甲第508号	博士(獣医学)	曾 賀 晃	平成30年9月21日	Studies on the Development of the High Efficacy Methods for Generating Transgenic Parasites in Rodent Malaria Model (齧歯類マラリアモデルにおける効率的な遺伝子組換え原虫作製法の開発に関する研究)
甲第509号	博士(獣医学)	土 屋 卓 磨	平成30年9月21日	Studies on the Role of Oxidative Stress in Mutagenesis by Using Nrf2-deficient Mice (Nrf2欠損マウスを用いた変異原性における酸化ストレスの役割に関する研究)
甲第510号	博士(獣医学)	土 屋 祐 弥	平成30年9月21日	げっ歯類における数種の異なる疾病モデルを用いたグリーンプロボリスの防御効果に関する研究

甲第511号	博士(獣医学)	SANGSRIRATANAK UL,Natthanan	平成30年9月21日	Studies on Strategies to Control Norovirus Infections (ノロウイルス感染制御法の戦略に関する研究)
甲第512号	博士(獣医学)	Sayed Ibrahim FARKHARY	平成30年9月21日	Studies on the Behavioral Effects of Dopamine in Honey Bees ( <i>Apis mellifera</i> ) (ドーパミンがミツバチの行動に与える影響に関する研究)
甲第513号	博士(獣医学)	Sayed Samim RAHPAYA	平成30年9月21日	Studies on Improvement and Validation of Dembo- PCR for Detection of Domestic Animal Pathogens (家畜の病原体検出におけるDembo-PCRの改良と検証に関する研究)
甲第514号	博士(獣医学)	Nguyen Khanh Thuan	平成30年9月21日	Epidemiological Studies on Salmonella Weltevreden of Wild Gecko in Southeast Asian Countries (東南アジアのヤモリが保有するSalmonella Weltevredenに関する疫学的研究)
甲第515号	博士(獣医学)	寺本圭志	平成30年9月21日	犬三次元培養表皮モデルの免疫バリア機能に関する研究
甲第516号	博士(獣医学)	Almunia Fuertes Julio Alfonso	平成30年9月21日	Studies on the Autologous Transplantation of Testicular Cells in Microminipigs (マイクロミニピッグにおける精巣細胞の自家移植に関する研究)
甲第517号	博士(獣医学)	木村優希	平成30年9月21日	重軌馬における妊娠異常の新規診断法確立ならびに 新生子代謝異常の評価に関する研究
連創博甲第43号	博士(医科学)	井深宏和	平成30年9月28日	オピオイド鎮痛薬服用中のがん患者における制酸剤と 緩下剤との相互作用について

## 叙位・叙勲

元本学職員に対し，次のとおり叙位・叙勲がありました。

故 名誉教授（元工学部教授） 平 林 芳 夫 氏  
正四位 （平成30年9月12日）

故 元 岐阜大学施設部長 西 澤 義 雄 氏  
従五位 瑞宝双光章（平成30年9月19日）

## 表彰受賞者

### 第24回日本野生動物医学会大会 優秀口頭発表賞 優秀賞 受賞

受賞者：猪島 康雄 応用生物科学部教授

演題：バンドウイルカにおけるミカファンギン投与後に誘発された白血球減少症および顆粒球コロニー刺激因子を用いた治療例

受賞日：平成30年9月2日

### 一般社団法人 日本液晶学会 業績賞 受賞

受賞者：沓水 祥一 工学部教授

業績：双連結型キュービック液晶が示す凝集構造の解明と機能化

受賞日：平成30年9月5日

### 公益社団法人 日本冷凍空調学会賞 優秀講演賞 受賞

受賞者：今泉 鉄平 応用生物科学部助教

業績：冷凍加工の前処理がニンジン内在ペクチンに及ぼす影響

受賞日：平成30年9月6日

### 日本臨床分子形態学会 安澄記念賞 受賞

受賞者：千田 隆夫 医学系研究科・医学部教授

業績：がん抑制遺伝子の分子形態学的研究

受賞日：平成30年9月8日

### 農業食料工学会 研究奨励賞 受賞

受賞者：今泉 鉄平 応用生物科学部助教

業績：溶液散布処理の併用による青果物乾燥の高効率・高品質化

受賞日：平成30年9月10日

## 外国人研究者の受け入れ（9月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学部	ロザ リンダ Roza Linda (インドネシア)	リアオ大学教員養成及び教育学部 講師 Lecturer, Faculty of Teacher Training and Education, Riau University	2018/9/3～ 2018/9/21	キャピラリー液体クロマトグラフィーにおける医療用植物に含まれる極性化合物の分離のためのポリエチレンオキサイド結合型固定相の開発 Polyethylene Oxide And Silica Bonded Stationary Phase For Separation of Polar Compounds In Medical Plants Using Capillary Liquid Chromatography

## 産官学連携の実施状況

## ○共同研究

(平成30年9月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	伊藤 和晃	新明工業(株)
共用推進支援センター	近江 靖則	国立研究開発法人産業技術総合研究所 /住友電気工業(株)
医学系研究科	青木 仁美	小林製薬(株)

## ○受託研究

(平成30年9月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
流域圏科学研究センター	栗屋 善雄	成長に優れた苗木による施業コンソーシアム
工学部	久武 信太郎	国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)、 早稲田大学、千葉工業大学、日本電気(株)、高 速近接無線技術研究組合
応用生物科学部	島田 敦広	国立研究開発法人科学技術振興機構
地域協学センター	益川 浩一	八百津町
応用生物科学部	寺本 好邦	学校法人加計学園
応用生物科学部	嶋津 光鑑	経営体 (環境克服生産) コンソーシアム

メディア掲載一覧

○新聞

(平成30年9月分)

掲載日	新聞名	内容
9月1日	岐阜	◎ゆっコラム：地域防災の研究深める ～工学部 高木朗義 シニア教授～
9月1日	岐阜	発達障害「早期に対応を」 岐阜高専同窓会 いじめテーマに講座～教育学研究科 橋本治 教授～
9月3日	岐阜	地域一体で糖尿病対策 職種間連携の仕組みを構築 武田岐阜大名誉教授に協会最高賞 ～武田純 名誉教授～
9月3日	岐阜	音楽と自然に浸る 岐阜大吹奏楽団が公演 ～岐阜大吹奏楽団～
9月3日	岐阜	◎教えてホームドクター：発達障害⑤：ADHD 日常に支障 成人期まで症状残る人も ～医学部附属病院 塩入俊樹 教授～
9月3日	岐阜	◎訪問 NIE 実践校：新聞作り 伝統を継承 事実詳細，読みやすさ意識 行事や仲間の姿紹介 ～教育学部附属中学校～
9月4日	岐阜	◎研究室から大学はいま：低侵襲手術後の効果課題 ～医学部整形外科・地域医療運動器医学講座 伏見一成 特任准教授～
9月4日	中日	最新のパン研究披露 岐阜大で早川教授ら講演 ～応用生物科学部 早川享志 教授～
9月4日	読売	中心街へ移住 金利優遇 住宅ローン，今月から コンパクトシティ推進 ～地域科学部 富樫幸一 教授～
9月5日	日本経済	医学部入試調査 広がる波紋 女子優位の大学 わずか
9月5日	読売	合格率 都市部は「男子優位」 医学部 女子受験生「不振募る」
9月5日	岐阜	合格率差，見えぬ真相 「女子を不利に」根強い懸念 医学部入試文科省追加調査へ
9月5日	毎日	男女格差 切り込めず 面接・小論文 検証に壁
9月5日	朝日	大学側，性別調整を否定 医学部合格率 「不自然」も
9月5日	中日	男女差調整 深まる疑念 医学部合格率調査 大学は不正定「合法的」手法も
9月7日	朝日	舞い上がれ異色の岐大生 学生グライダー新人大会9日開幕 ラガーマン・チューバ奏者から転身 ～岐阜大航空部 嶋本陸さん，杉野千智さん～
9月7日	岐阜	企業巡り魅力体感 理系大学生 本巢などの4社見学
9月7日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議⑩：新聞 超ローカル満載が魅力～教育学部 大藪千穂 教授～
9月9日	岐阜	特集 岐阜の医療を考える：9月9日は救急の日 今春岐阜市にド

		クターカー導入 最高の救急サービス拡充 ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月11日	岐阜	◎研究室から大学はいま：動物の遺伝子多様性探る ～応用生物科学部生産環境科学課程応用動物科学コース 只野 亮 准教授～
9月11日	岐阜<	俳諧の文語表現考える 県連句協会フェス ～元岐阜大教育学部教授 工藤力男さん～
9月12日	岐阜	アドバイザー4人委嘱 専門技術生かしサイバ・犯罪対策 大学教授や技術者 ～村瀬康一郎 教授～
9月13日	中日	障害者の気持ち知って 学生と同年代の車いす女性が講義で交流 ～障害学生支援室コーディネーター 河村あゆみさん～
9月13日	中日	サイバー犯罪対策 アドバイザー委嘱 県警が4人 ～村瀬康一郎 教授～
9月14日	朝日	朝日カルチャーセンター：現代に倫理学は成立するのか～環境・生命・軍事・職業の倫理問題を巡って ～小澤克彦 名誉教授～
9月15日	岐阜	◎サタデーコラム：挨拶の意味と起源 ～大森正英 講師～
9月16日	岐阜	イノシシ来ない対策を 岐阜大で専門家講演 捕獲で増加抑止できず ～野生動物管理学研究センター～
9月18日	岐阜	◎素描：乳房温存手術 ～朝日大学病院乳腺外科 川口順敬 教授～
9月20日	中日	連携奏功 生還果たす 関の川でおぼれ意識不明の18歳 愛知の会社員3人が救助 岐阜大病院ドクターヘリ ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月20日	岐阜	板取川の高校生水難事故 現場で胸骨圧迫、救命 岐阜大病院 ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月20日	中日	最新技術でトマト栽培 岐阜農林高で産学協同研究 環境に配慮した設備導入
9月20日	岐阜	得点予測できる5分テスト開発 岐阜大の牧教授 穴埋め式リスニング ～地域科学部 牧 秀樹 教授～
9月21日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議⑳：栗きんとん 手間と「愛情」を込めて ～教育学部 大藪千穂 教授～
9月21日	読売	豚コレラ 「捕獲調査 系統的に」 県、野生イノシシ対策検討 ～連合獣医学研究科 浅井鉄夫 教授～
9月21日	毎日	豚コレラ イノシシ対策摸索 拡散防止検討会 県、電気柵無償貸与 ～連合獣医学研究科 浅井鉄夫 教授～
9月21日	岐阜	「外から内へ」調査捕獲実施 県と専門家が検討会 ～連合獣医学研究科 浅井鉄夫 教授～

9月21日	中日	拡散防止へ対策会 豚コレラで県、有識者交え ～連合獣医学研究科 浅井鉄夫 教授～
9月21日	朝日	豚コレラ感染 拡散防止協議 県・専門家など イノシシ侵入に備え電気柵設置 ～連合獣医学研究科 浅井鉄夫 教授～
9月21日	朝日	ドクターヘリ本領「奇跡の社会復帰」 先月、関・板取川でおぼれた少年 ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月22日	岐阜	◎ぎふ文化講座：「岐阜文化の発見・不思議」 外から見た岐阜，驚き ～教育学部 大藪千穂 教授～
9月22日	日本経済	◎ストーリー～中部発～：「救急後進の地」を変革 挫折乗り越え夢に熱く ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月22日	毎日	若い命救った「チーム医療」 後遺症なく高校生退院 ～医学部附属病院高次救命治療センター 小倉真治 センター長～
9月23日	読売	◎病院の実力：胃がん 腹腔鏡手術 回復早く ～医学部附属病院～
9月24日	岐阜	家庭菜園に農学活用 岐阜大大学院公開講座 准教授ら市民にアドバイス ～連合農学研究科公開講座～
9月24日	朝日	中部合唱コンクール 大垣・星和中など銀 ～教育学部附属中学校合唱部～
9月25日	朝日	英語能力5分で測定 教育・研究の効率化期待 穴埋め式リスニング 岐阜大・牧教授が開発 ～地域科学部 牧 秀樹 教授～
9月26日	日本経済	岐阜大，エネ研究拠点設置 ～地方創生エネルギーシステム研究センター～
9月29日	岐阜	「日中友好，若い力で」 中部六県訪中団参加 小倉さん収穫語る
9月29日	中日	10月は「乳がん月間」です。検診で早期の発見・治療を 早期発見が命を救う 乳がん検診の重要性 ～医学部腫瘍外科 二村 学 臨床教授～
9月29日	岐阜	林委員長 選任 県公安委員会 ～林正子 副学長～
9月29日	中日	新県公安委員長に岐阜大の林副学長 ～林正子 副学長～
9月29日	日本経済	中部フラッシュ：飛騨牛繁殖センター着工
9月29日	中日	飛騨牛繁殖や就農者育成 美濃加茂でセンター起工式
9月29日	岐阜	岐阜大美濃加茂農場内 飛騨牛繁殖・研修センター 来月3月完成へ起工
9月29日	岐阜	◎みんなで防災・減災：予測される揺れ 把握し地震対策 ～流域

		圏科学研究センター 久世益充 准教授～
9月30日	岐阜	岐阜大医学部陸上部チーム「GMTF」 「プラン通り」会心Vフル一般部門 ～岐阜大医学部陸上競技部～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成30年9月分)

放送日	番組名	内容
9月3日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 「防災週間～岐阜県内各地の地震時のリスク～」 清流の国ぎふ防災・減災センター 能島暢呂 教授
9月24日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 流域圏科学研究センター 久世益充 准教授

◇第627回 役員会

9月6日(木)

(議事)

1. 特任教員雇用申請について

◇第5回 入学試験専門委員会

9月7日(金)

(審議事項)

1. 大学院共同獣医学研究科設置に伴う学生募集(案)について
2. 大学院連合農学研究科ジョイント・ディグリー設置に伴う一部改正等(案)について
3. 平成31年度岐阜大学一般入試学生募集要項(案)について
4. 平成31年度岐阜大学推薦入学Ⅱ特別入試学生募集要項(案)について
5. 平成31年度岐阜大学私費外国人留学生特別入試学生募集要項(案)について
6. 平成33年度(2021年度)大学入学者選抜(案)について教育学部入学者選抜基準の一部改正(案)について

◇第5回 岐阜大学グローバル推進本部会議

9月10日(月)

(議事)

1. サラマンカ大学(スペイン)との大学間学術交流協定書について
2. フエ大学(ベトナム)との大学間学術交流協定の締結について
3. 大学間学術交流協定にかかる連絡調整者(リエゾン)について

◇第205回 図書館委員会

9月11日(火)

(審議事項)

1. 平成30年度運営費予算の修正案について
2. 平成31年度以降の図書館運営費予算削減案について
3. 電子ジャーナル等部局負担額の差し引き方法の変更について
4. 図書及び雑誌の廃棄について(案)
5. 図書館委員会委員の追加について

◇第628回 役員会

9月13日(木)

(議事)

1. 教育職員雇用申請について
2. 特任教員雇用申請について

◇第5回 部局長・部長会

9月13日(木)

(協議事項)

1. 新学部を設置及び地域科学部に関する役員懇談会の方針について
2. 国家公務員の給与に関する勧告(人事院勧告)の概要及び対応について

◇第6回 教学委員会

9月18日(火)

(審議事項)

1. 平成30年度学生表彰について
2. 平成30年度前学期特別聴講学生等の単位認定について
3. 2020年度学年暦(案)について
4. 平成30年度課外活動支援事業について

◇第629回 役員会

9月20日(木)

(議事)

1. 平成30, 31年度分教員人事について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用申請について

◇第6回 部局長・部長会(臨時)

9月20日(木)

(協議事項)

1. 東海国立大学機構(仮称)について

◇第173回 教育研究評議会

9月20日(木)

(審議事項)

1. 教育学部特別支援学校教員養成課程の移行及び廃止について
2. 医学部看護学科3年次編入学の廃止について
3. 地域科学部の学位授与に関する教育研究評議会の方針について
4. 新学部構想の検討依頼について
5. サラマンカ大学(スペイン)との大学間学術交流協定締結について

◇第630回 役員会

9月20日(木)

(議事)

1. 教育学部特別支援学校教員養成課程の移行及び廃止について
2. サラマンカ大学(スペイン)との大学間学術交流協定締結について

◇第631回 役員会

9月27日(木)

(議事)

1. 特任教員雇用申請について

## 主要日誌

月 日	行 事 名
9/ 3	事務職員交流研修
3	パンシンプोजウム2018
3	第1次入学試験(連農)
4	第205回図書館委員会
4	学務委員会
4	代議員会(連農)
4	研究科委員会(連農)
5	運営委員会
5	教務厚生委員会
5	教員会議(看)
5	教務厚生委員会(医)
6	役員懇談会
6	学生起業家応援セミナー
6	病院運営会議
7	教育推進・学生支援機構 運営委員会
7	入学試験専門委員会
10	マリアノ・マルコス州立大学(フィリピン)との大学間学術交流協定締結式
10	学修支援部門会議
10	総合農学ゼミナール(連農)
11	科学技術人材育成費補助金の額の確定に係る現地調査
11	名古屋大学と共同ワークショップ「女性が働く、女性と働く」
11	教学企画室会議
12	教学委員会
12	教授会議(医)
12	学科長等会議
13	役員懇談会
13	部局長・部長会
13	教育研究院運営委員会
13	東海地区国立大学法人等中堅職員研修
13	東海地区国立大学法人等目的別研修
13	部局長・部長会
14	岐阜県図書館・岐阜大学図書館研修会
14	第1次入学試験合格発表(連農)
18	ランチタイムセミナー
18	企画運営会議
18	教学委員会
18	病院科長会議
18	研究科委員会

- |    |                               |
|----|-------------------------------|
| 19 | 研究科委員会・教授会                    |
| 19 | 教授会・研究科委員会                    |
| 19 | 企画委員会(医)                      |
| 19 | 教授会、研究科委員会                    |
| 19 | 教授会・研究科委員会                    |
| 20 | 役員懇談会                         |
| 20 | 教育研究評議会                       |
| 20 | 名古屋大学・岐阜大学コミュニケーション力向上研修(係長級) |
| 20 | 教育研究評議会                       |
| 20 | 病院運営会議                        |
| 21 | 国における人事制度等に関する説明会             |
| 21 | 学位記授与式(連農)                    |
| 21 | 学位記授与式                        |
| 22 | 岐阜大学重点講座(環境)連合農学研究科環境講座(連農)   |
| 25 | 事務連絡協議会                       |
| 25 | コーディネーター会議                    |
| 25 | 医局長等合同会議                      |
| 25 | 企画運営委員会                       |
| 25 | 研究科委員会(臨時)(連農)                |
| 26 | 危機管理委員会危機管理推進専門部会             |
| 26 | 危機管理委員会大規模災害対策専門部会            |
| 26 | 教授会                           |
| 26 | 地域科学研究科入学試験(1次)               |
| 26 | 経営企画会議                        |
| 27 | 役員懇談会                         |
| 27 | 東海地区国立大学法人等リーダーシップ研修          |
| 27 | 障がい者就職合同面接会                   |
| 27 | 健康増進セミナー                      |
| 27 | 教員会議                          |
| 27 | 第30回国立大学法人共同研究センター長等会議        |
| 27 | 学位記伝達式                        |
| 29 | げんさい楽座                        |